JA愛知みなみ

健康経営方針



心身ともに健康で、いきいきと活躍できる職場づくり

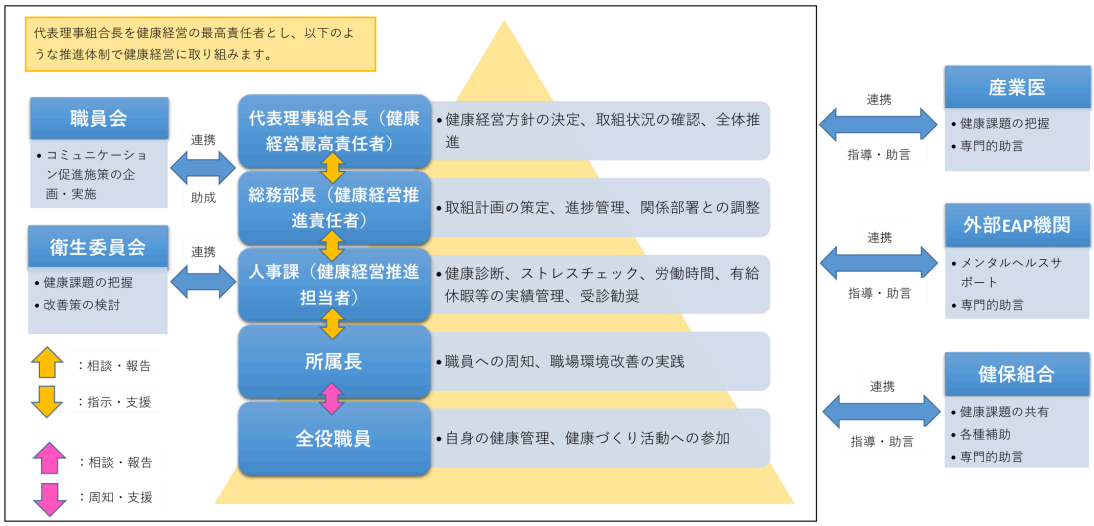
1．健康宣言

JA 愛知みなみは、職員の健康とウェルビーイングを重要な経営基盤と捉え、健康保持・増進と働きやすい職場環境づくりを推進します。

職員一人ひとりが心身ともに健康で、いきいきと活躍できる職場の実現と組織の活性化を通じて、組合員・利用者サービスの向上と地域農業・地域社会の持続的な発展に貢献する健康経営に取り組むことを宣言します。

代表理事組合長　間瀬　浩文

2. 推進体制



3．重点取組と数値目標

①体の健康づくり

健康保持・増進および疾病予防に取り組み、職員が健康で活力ある状態で働き続けることができる環境を整備します。生活習慣病等の疾病の高リスク者に対する重症化予防のため、健診実施後に要再検査者へ受診勧奨を行うとともに、再検査のための受診日に対して特別休暇を付与することで再検査受診率の向上につなげます。

②こころの健康づくり

メンタルヘルス不調の予防と早期対応に取り組み、安心して働ける職場環境を整備します。メンタルヘルスケアを目的として外部 EAP 機関と連携し、毎月各事業所を巡回して個別面談を実施します。また、新採用職員・管理監督職に対してメンタルヘルスに関する研修を実施し、セルフケア・ラインケアに関する教育を支援します。

③職場の健康づくり

職員が働きがいとやりがいを持ちながら、安全かつ快適に働ける職場環境を整備します。適正な労働時間管理や休暇取得促進、コミュニケーションの活性化を通じて、職員のウェルビーイング向上と組織力の強化を図ります。

④プレゼンティーズムの改善

心身の不調による生産性低下を防止し、職員一人ひとりが能力を十分に発揮できる環境を整備することで、組織の活性化を図ります。プレゼンティーズム調査を継続実施し、課題把握と改善に努めます。

⑤組織の活性化

健康経営に関する取り組みを通じて、働きがいのある職場を醸成し、職員のエンゲージメント向上・組織の活性化へ繋げます。

実績値と目標値

項目	主な取組内容	令和７年度実績	令和８年度目標
体の健康づくり	健康診断の受診徹底、保健指導の推進	定期健康診断受診率 100%	定期健康診断受診率 100%
体の健康づくり	生活習慣病予防、再検査受診勧奨	特定保健指導初回面談実施率100% 再検査受診率39.4%	特定保健指導初回面談実施率100% 再検査受診率 前年度比増加
こころの健康づくり	ストレスチェック実施	ストレスチェック受検率 92.1%	ストレスチェック受検率 90%以上維持
こころの健康づくり	専門家による相談体制の整備	面談希望者実施率100%	面談希望者実施率100%
こころの健康づくり	メンタルヘルス研修の実施	対象者研修受講率100%	対象者研修受講率100%
職場の健康づくり	有給休暇取得促進	有給休暇取得率71.5%	有給休暇取得率75%以上
職場の健康づくり	時間外労働の管理徹底	月45時間超過者数（累計） 26名	月45時間超過者数（累計） 前年度比減少

※ 健康診断結果、ストレスチェック結果、労働時間、有給休暇取得状況等をもとに、継続的に課題を把握し、改善に取り組みます。